



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者：宮川朱美

日臨技 地域貢献賞を受賞して

小林 万代（海部医院）

この度は、地域貢献賞を賜り誠にありがとうございます。また、受賞に際しご推薦いただきました皆さんに心より感謝申し上げます。

私と技師会との関わりは、研究班の研修会に参加したことが始まりです。出産、育児のブランクの後、1995年から働き始めた今の職場は検査技師一人だけで検査について教えてくれる先輩はいませんでした。すぐに技師会に入会し、毎月届く臨検タイムスを見て様々な研修会に参加し、そこで研究班の方や会員の方と知り合い、わからないことや困ったことがあった時には相談に乗っていただきました。（困ったときの技師会頼み！です）2002年から4年間は当時の広報部長の丸本さんのもとで、臨検タイムスの編集後記を書いていました。その後、丸本さんが県外に転勤されるということで、当時の野村会長から「広報部長を引き受けられませんか」と思いもかけない依頼がありました。不安がいっぱいですぐに返事ができませんでしたが、「臨検タイムスを編集するだけでいいから」と言われ、私は「臨検タイムスのおかげで人との繋がりができる御恩があるし、編集だけをすれば良いのであれば…」と、お受けすることにしたのです。（その後、イベントや学会など、いろいろなことを経験させていただきました）そんな経緯があって、2006年～2023年まで（9期・18年間）の長きにわたり広報部長をさせていただくことになりました。（ちょっと長すぎましたね…）香臨技は、今までに様々なイベントに参加してきました。香臨技主催の健康まつり（2006）。日臨技主催のエイズキャンペーン（2008～2012）。2010年からは若手技師が中心となって香川県立保健医療大学の大学祭に参加しました。2013年5月には第62回日本医学検査学会が高松市で開催され、同年11月に第1回目の全国「検査と健康展」が琴電瓦町ビル（現・瓦町FLAG）9階にあった「街角ラボ」で開催されています。その後、サンポート高松や香川県立保健医療大学、フジグラン丸亀で行っています。2020年と2021年はコロナ禍で中止となりましたが、その後は、サルコペニアの検査（握力測定や椅子立ち上がりテスト）や生活習慣のバイオマーカー（AGE sスコア）など新たな内容を取り入れて行っています。顕微鏡で細胞を見る顕鏡、超音波診断装置を使った模擬体験コーナーなど、子供から大



人まで楽しみながら検査に親しんでいただける内容で、来場者から「毎年このイベントを楽しみにしています」と声をかけられた時は、とてもうれしく、継続して行うことの大切さを感じました。地域の方との交流やスタッフ同士の繋がりもできるイベントなので、会員の皆さんには是非ともスタッフとして参加していただきたいと思います。また、2019年に設立された「香川県地域包括ケアシステム学会」では他職種と連携し、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるように、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供されるシステムの構築に協力し、学術集会では演題発表も行っています。地域包括ケアシステムは、将来必ず自分に関係してくる問題で、これから先の生活を様々な方向から見て、考えていくことの大切さを感じます。

最後に、今まで参加してきた様々なイベントには、たくさんの出会い思い出があります。香臨技はとても頼りになる存在です。困ったときには、いつも誰かが手を差し伸べてくれて、楽しいこともみんなと分かち合うことができました。これからも様々な分野の方々との交流を深め、地域への貢献が次の世代へと繋がっていくことを願っています。

【take-home message】

- 「検査と健康展」をはじめ、技師会のイベントに積極的にご参加ください。
- 「香川県地域包括ケアシステム学会」のホームページをご覧ください。
- 「出会い」を大切に、様々な分野の方との交流を深めてください。

令和7年度新（再）入会研修会に参加して

白鳥病院 村尾 優佳

2025年6月22日（日）、香川県立保健医療大学 講義棟3階大講義室において開催された「令和7年度新（再）入会員研修会」に参加しました。研修会では、香川県臨床検査技師会および日本臨床検査技師会の概要をはじめ、「医療安全と接遇について」、「香川県臨床検査技師会精度管理事業について」、「技師会活動について」、さらに「研究班活動について」など、臨床検査技師として必要不可欠な内容が紹介されました。現場で日々業務にあたっている私にとって、あらためて検査の意味や役割を深く理解する貴重な機会となりました。

香川県臨床検査技師会の活動や研究班の取り組みについての説明では、自らの専門性を高めるための手段が多く用意されていることに気づかされました。精度管理事業や定期的な勉強会、研修会の存在を知り、今後は積極的に参加し、知識と技術の向上を図っていきたいと考えています。

私は香川県立白鳥病院に勤務しており、血液検査や一般検査などの検体検査を担当しています。今年の4月に入職してから約3ヶ月が経ちましたが、未だに分からぬこともあります。日々の業務に追われながらも先輩方の丁寧なご指導のおかげで、徐々に業務にも慣れてきました。しかし、自分の未熟さを感じることも多く、検査結果が診断や治療方針に直結するという重大な責任を感じるたびに、より一層正確で迅速な対応が求められていることを実感しています。

今回の研修会を通じて、臨床検査技師としての自覚と責任、そして今後の目標がより明確になりました。私はまだ経験も浅く、知識も未熟ではありますが、今回得た学びを糧に、質の高い医療の提供ができるよう、日々努力を重ねていきます。そして、検査のプロフェッショナルとして自信を持って業務に取り組めるよう、今後も自己研鑽を続けてまいります。



(2025年新人研修会)

以下は、八戸市立市民病院救命救急センター 奥沢悦子先生による教育講演「救急医療と臨床検査技師」を聴講した入職 5 年未満の会員の感想です。

- ・迅速に動かなければ行けないので、その場の判断がとても大切だと思った。
- しっかりとした知識をもって業務にあたらなければならないと思った。
- ・血液検査や生理検査などのいろいろな分野の知識がたくさん必要であると思った。
- ・動画を見て、実際の緊迫感が伝わってきた。大変な仕事だと思った。
- ・多くの他職種の方たちと協力しあっていかなければならないと思った。
- ・何年目の臨床検査技師が実際にできるようになるのだろう。
- ・臨機応変に対応することが必要だと思った。

なお、先日、開催された第 74 回日本医学検査学会での奥沢先生による「**救急現場に身をおいて「溝」を知って二子に応える**」の講演内容について、特別にオンデマンドで聴講できるように準備を進めています。

後日、ホームページ、一斉メール等でお知らせいたしますので、是非、ご参加ください。

全国『検査と健康展』in フジグラン丸亀 (スタッフ募集)

日 時：令和 7 年 9 月 15 日（祝・月曜日）11 時～16 時

場 所：フジグラン丸亀 生活館 1F 自販機前

内 容：超音波体験、両上肢血圧測定、酸素飽和度測定、骨密度測定、ヘモグロビン測定（採血不要）など

備 考：今年度も作業療法士会と理学療法士会の健康フェスタも同時開催されます。

スタッフを募集しています。検査と健康展に参加いただける方は下記連絡先まで連絡宜しくお願いします。

連絡先：宇多津病院 検査科 篠原 由美子まで

T E L 0877 - 56 - 7777 (内線 170)

E-mail shinohara@utz.or.jp



《研修会のご案内》

① 令和7年度 徳臨技・四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：山地 瑞穂（三豊総合病院 ☎ 0875-52-3366）

日 時：令和7年8月2日（土）・3日（日）

初級は8月2日（土）1日のみで終了 / 中級は8月2日（土）3日（日）の2日間

開催場所：徳島赤十字病院

募集人数：先着 初級20名 / 中級20名

参加資格：四国四県の臨床衛生検査技師会会員に限る

参 加 費：初級11,000円 / 中級22,000円

申込方法：日臨技会員の方は日臨技HPから事前参加登録をお願いします。

事前参加申込期間：2025年5月12日～5月30日 *定員になり次第締め切ります。

生涯教育点数：専門 初級20点 / 中級30点

備 考：その他詳細は日臨技HP、香臨技HPをご確認ください。

② 2025年度 第1回 小施設分科会・生理検査研究班 合同研修会

連絡責任者：藤澤 千絵（☎ 0877-56-7777）

日 時：令和7年8月3日（日）10:00～12:00

場 所：宇多津病院 5階ホール

内 容：テーマ「深部静脈血栓症を疑う際のエコー走査手順を習得する！」

①講演、ライブセミナー

高松赤十字病院 近藤 英俊 先生

②ハンズオンセミナー（申込み先着12名限定）※見学可能です

高松赤十字病院 近藤 英俊 先生

香川県済生会病院 西谷 文 先生

香川県立白鳥病院 藤本 正和 先生

③お悩み相談会

ちょっとした悩みなど、みんなで共有しませんか？

申込み：日臨技HPより事前参加登録をお願いします。（座学、見学は当日参加も可能です）

詳細は、日臨技HPに添付してある開催案内をご覧ください。

事前参加登録受付期間：2025年7月7日～2025年7月31日

参加資格：日臨技会員（県内会員に限る）

参加費：200円 生涯教育研修：専門20点

備 考：研修会当日は日臨技会員証をお持ちください。

③ 2025年度 第1回 生理検査研究班 研修会のご案内

開催日時：令和7年9月4日（木）18:30～20:00

開催場所：Web meeting

参 加 費：無料

参加定員：200名（日臨技システムで事前登録必要）

*参加登録された方に関しては、参加締め切り日の次の日に、別途 web meeting 参加用アドレスをお送りいたします。参加締め切り日から2日を過ぎてもメールが届かない場合は、ooguri-m@kagawa-puhs.ac.jpまでご連絡ください。

参加資格：日臨技会員（香川県技師会の方限定）

生涯教育点数：専門20点

④ 令和7年度 日臨技中四国支部研修会 臨床一般部門研修会

(テーマ) 「一般検査 基礎から学ぼう～知識を業務に活かすコツ～」

日 時：令和7年9月6日（土）11:45～17:20

場 所：松江市立病院がんセンター3階 講堂（島根県松江市乃白町32番地1）

定 員：現地開催のみ80名

受講料：日臨技会員4,000円 非会員8,000円

生涯教育研修：日臨技点数 専門20点付与

⑤ 2025年度中四国支部微生物検査研修会

連絡責任者：松田 明日香（☎ 087-831-7101 内：8305）

テーマ：微生物検査の適正利用について～プロセスを見直そう！～

日 時：令和7年9月28日（日）9:30～15:45

場 所：高松赤十字病院 講堂

募集人数：80名 参加費：3,000円 日臨技生涯教育点数：専門20点

内 容：講演1「検査前プロセスと新規検査項目・機器の導入時の対応と取り組み」

講師：愛媛大学医学部附属病院 村上 忍先生

座長：広島大学病院 横山 誠也先生

講演2「グラム染色鏡検技術および結果報告」

講師：香川大学医学部附属病院 木村 圭吾先生

座長：高松赤十字病院 松田 明日香先生

特別講演「感染症診断に役立つ薬剤耐性菌検査」

講師：兵庫県立はりま姫路総合医療センター 感染症内科 西村 翔先生

座長：愛媛大学医学部附属病院 宮本 仁志先生

講演3「診断支援（DS）の実践」

講師：九州大学病院 清祐 麻紀子先生

座長：松江医療センター 西村 恵子先生

参加申込方法：日臨技HPよりお申し込みください。

注意事項：※ランチョンセミナーはありませんので、昼食は各自でご準備ください。

※本研修会では抄録集の配布はございません。日臨技会員情報に登録されているメールアドレスに研修会の資料の受け取りに関するご連絡を差し上げる予定となっておりますので、登録内容に誤りがないかご確認ください。

学術部からのお知らせ

【香川県臨床検査技師会誌 論文募集】

学術部では、会誌に掲載する論文を募集しております。これまでに学会などで発表された研究成果を、この機会にぜひ論文としてまとめてみませんか。初めて論文執筆に挑戦される方も各担当部門の研究班長や学術部のメンバーが、丁寧にサポートいたしますのでご安心ください。執筆を通じて、日頃の業務や研究の成果を整理・発信する貴重な機会となります。投稿にあたっては、会誌の「投稿規定」をご確認ください。皆様からの積極的なご応募を、心よりお待ちしております。

締 切：2025年10月23日（木）

連絡先：香臨技学術部 香西（nobuhide@dream.com）

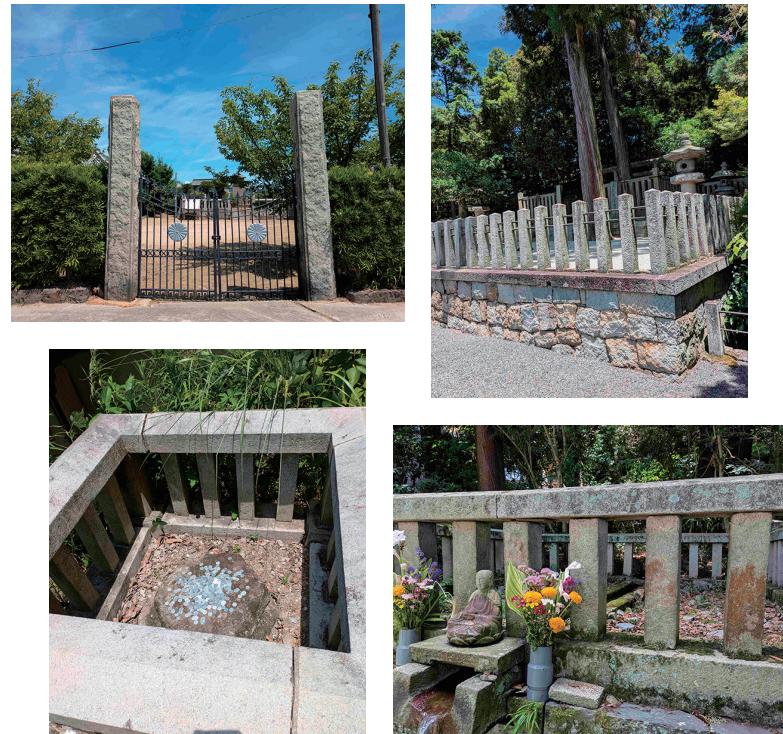
・編集後記・

梅雨が早く明けて水不足にならないか心配ですね。今年の梅雨明けは去年や平年よりも20日早く、統計を取り始めた昭和26年以降で最も早い梅雨明けとなり、梅雨の長さも19日間で四国で最も短い梅雨となりました。香川県が水不足に悩まされる理由は瀬戸内海気候（西からの湿った空気は四国山地にぶつかって雨を降らせ、北からの湿った空気は中国山地で雨を降らせるため、香川県まで到達する頃には水分を失ってしまう）であるということと、雨が降っても川の延長が短く急こう配のため、すぐに海に流れ込むという地理的条件があるそうです。

久しぶりに崇徳上皇ゆかりの地巡りに行きました。雲居御所跡（崇徳上皇が讃岐国に配流となって仮御所と過ごしたとされる場所）が私が通っていた小学校の近くで、菊の御紋のはいった門を思い出して見たいと思い、企画をたてました。企画したコースは雲井御所跡→青海神社・西行法師の道→昼食（うどん）→高屋神社（血の宮）→白峯寺・白峯御陵→鼓岡神社→天皇寺・白峰神社→八十場靈泉→八十場の黒蜜・きな粉のところてん（スイーツタイム）です。今回14年ぶりだったので、周りの景色が記憶とは違っているところがあり、迷いながらもなんとか巡れました。今年の夏こそは同僚2人に企画したコースをガイドしたいと思っています。

暑い日が続きますが、体調に気をつけてお過ごしください。

宇多津病院 篠原由美子



現在、坂出市立病院、香川成人医学研究所、香川大学医学部附属病院 病理部、医療技術部検査部門その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。

求人募集依頼の連絡先：森本 弘美（香川県立中央病院 中央検査部）
アドレス：morippi7chin6445@gmail.com

～香臨技 求人情報～

臨検タイムス原稿送付先：藤村 一成まで Eメール：ka841zu@crux.ocn.ne.jp
＊香臨技ホームページ「会員専用」（ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001）

臨検タイムス香川 通巻360号

令和7年7月発行

【発行所】一般社団法人 香川県臨床検査技師会
〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13 事務局携帯電話 090-5913-1385
【編集責任者】 篠原由美子 藤村 一成 太田 安彦
【編集委員】 虫本 一平 藤重 和久 森西 起也 森本 弘美
【製作】 有限会社シーアンドシーイシハラ